

第11期第1回柏市行政改革推進委員会
会議録

1 開催日時

令和5年8月31日（木）午前10時から午前11時55分まで

2 開催場所

上下水道局庁舎4階 401・402会議室

3 出席者

(1) 委員

浅野委員，池川委員，岡田委員，萩嶋委員，菅野委員，小菅委員，柳澤委員

(2) 事務局

加藤副市長，経営戦略課：松下主幹，DX推進課：畝山課長，財政課：宮脇主幹，安
保主査，都市計画課：長妻都市部次長兼都市計画課長，宇佐美主査，営繕管理課：染
谷課長，野口副参事，道路総務課：松本土木部次長兼道路総務課長，市民活動支援
課：吉田課長，保育運営課：前田課長，森本主査，教育政策課：田村副参事，教育施
設課：古谷課長，大滝副参事，総務部：飯田部長，依田総務部次長兼人事課長，資産
管理課：山岡課長，福井主幹，國廣主査，東湖主査

4 傍聴

(1) 傍聴者

2名

(2) 傍聴の状況

傍聴要領に反する行為は見受けられなかった。

5 議題

(1) 会長，副会長の選任について

(2) 第1期柏市公共施設等総合管理計画の振り返り

(3) 第2期柏市公共施設等総合管理計画の概要

(4) その他

6 配布資料

・委員名簿

・席次表

・資料1 第1期柏市公共施設等総合管理計画の振り返り

・資料2 第2期柏市公共施設等総合管理計画の概要（案）

・資料3 第2期柏市公共施設等総合管理計画（骨子案）

- ・資料4 第2期柏市公共施設等総合管理計画策定の進め方
- ・資料5 柏市行政改革推進委員会規則

7 加藤副市長挨拶

加藤副市長より次の主旨で挨拶があった。

- 行政改革推進委員会は、行政改革の課題及び進捗状況についての調査・研究・審議をいただくために設置する市の附属機関である。
- 第1期柏市公共施設等総合管理計画は平成28年度から10年を計画期間とし、現在8年目を迎えている。公共施設の老朽化に伴う財政負担の増加が見込まれる中、本計画では施設機能の再編や総量縮減、計画的な保全による施設の長寿命化、財産の活用と管理運営費の縮減の3つの方針を掲げ、負担の縮減や平準化に取り組んでいる。また一方で、必要な施設整備を行ってきた。
- 計画策定後の公共施設マネジメントや進捗状況における課題に早期対応するため、1年前倒して第2期計画の策定をする。次期計画では、重点取組施設を掲げる等、一歩踏み込んだものとして実行性を高めたい。

8 委嘱状交付・委員自己紹介

委嘱状交付及び各委員による自己紹介を行った。

9 議事要旨

(1) 会長、副会長の選任について

会長に柳澤委員、副会長に岡田委員が選任された。

(2) 第2期柏市公共施設等総合管理計画の策定について（諮問）

加藤副市長より柏市行政改革推進委員会に対し、第2期柏市公共施設等総合管理計画の策定に必要な事項について諮問を行った。

(3) 第1期柏市公共施設等総合管理計画の振り返り

事務局より資料1の説明後、質疑応答を実施。

(柳澤会長)

- 本市の特徴として、人口が増加している点があげられる。一方で南部地域が減少する等の地域差が存在している。また、公共施設は学校教育施設が半分を占めている。現状、保有面積は増加しており、当初目的に従った削減は難しいのではないかとと思われる。
また、人口の変化により税収の変化が生じているかを把握したほうが良い。建物の老朽化によりコストが必要になってくると考えられるが、建物とサービスを一対一で考えることはなく、民間の建物の利用や移動図書館の導入なども検討に含めることが望ましい。

(池川委員)

- 保有面積が変化しているが、この変化に地域差はあるのか。また、複合化・統合の検討には施設への交通アクセスの視点が必要と考える。

(資産管理課)

- 大きな変化は学校施設の面積の増加だが、増えているのは北部の学校で、人口増加対応による学校の移設・新築等であり、地域差は生じていると考えられる。次回以降、ご指摘のような分析や整備の考え方について資料に入れていきたい。また、交通アクセスの視点など、多様な視点を入れて検討を進めていく。

(柳澤会長)

- 学校施設については地域差を踏まえた適正配置の方針と、それに伴う通学路に関する方針などはあるのか。

(教育政策課)

- 子どもの数が減少する見込みを踏まえ、令和5年度から令和6年度の2か年をかけて、学校の基本方針づくりを進めている。地域差を踏まえた学校のあり方を盛り込んでいく。基本方針づくりにおいて、地域差を踏まえた対応や通学距離の基準を設ける。

(岡田副会長)

- 学校施設におけるスクールバス活用の考えはあるのか。また、再編にあたっては、交通アクセスが悪いなどの理由で施設利用が減少しないよう、高柳のヤオコーのように民間施設に地域包括支援センターのような公共施設を入れたほうが良い。

(教育政策課)

- 国は、小学校は4キロ以内、中学校は6キロ以内の通学距離を基準にしている。気候条件が変動してきている中で、立地条件や通学上の安全性の面からも今後適正な通学距離やスクールバスの活用について検討していく。本市は現在スクールバスは運行していない。

(柳澤会長)

- 関わっていた埼玉県秩父市でも統廃合に伴う通学距離について議論があり、山間地1kmと平坦な土地での1kmでは条件が異なる。地域の事情を踏まえたルール化が必要。

(都市計画課)

- 都市機能面においては立地適正化計画が策定されている。その中で、柏駅と柏の葉キャンパス駅は都市拠点として、東武線の各駅や北柏駅、南柏駅は生活拠点として位置付けている。また、近隣センターも拠点として位置付けていることを意識して議論を進めてほしい。

(柳澤会長)

- 立地適正化に関しては、総合管理計画とのリンクが必要と思われるがどうか。

(都市計画課)

- 立地適正化計画では、行政機能、介護福祉機能、子育て機能などの各地域に必要な各種機能を仕分けしまとめているので、参考にしながら議論を進めていただきたい。

(柳澤会長)

- 立地適正化計画や都市計画マスタープランと総合管理計画とのリンクが重要だと思うが、なかなかできていない自治体も多いので、議論していただきたい。

(浅野委員)

- 柏市行政改革推進委員会第9期の委員の時に面積縮減の方向性が出た記憶があり、増えていることに驚いたが、若い子育て世代が増えているのはいいことだと思う。また、中核市との比較で柏市は公共建築物が少ないとの資料があるが、減らすことが正義なのかという議論があってもよいと思う。また、道の駅しょうなんのように利用が多く、稼ぐ施設は評価すべきである。池川委員が地域差を見たいとの話のように、柏の地図に施設をプロットし、その施設が赤字か黒字なのかといった収支状況を示すとよい。そういった様々な情報やバロメーターを重ねて表示できるようにするのがDX化であり、そういったこともやっていただきたい。そこにアクセシビリティ、集客力につなげ稼げる施設にしていくことは議論してしかるべきだと思う。これからは国からの地方交付税だけでなく、自治体で稼げるようにしておく備えがあつていい。そのため、減らすことが正義なのかは議論すべきであり、現実的にできるのかを議論するために、デジタルの力で地図上で表現することで地域の課題が見える化し、それに対応して施策を打つのが一番良い。

(柳澤会長)

- 今回の資料は面積ベースで、どこの自治体も総量削減が課題だと思う。一方で、財政難の中でコスト面も関連しており、利用料や税収を上げる等の検討は必要。また、今まで取っていなかった公民館を収益型の施設へと転換する等の受益者負担のあり方についても検討が必要と思われる。あまり使われていなかった施設の利用率を上げるため、質を上げていくことで市民サービスの向上についても重要である。こういった議論も今後できると良い。

(小菅委員)

- 高齢化が進む中、高齢者が孤立化しないよう、外へ出す仕組みを作ることが必要である。高齢者の生活調査では、公民館のイベントのみが外出するきっかけになっている人もいるという。集会施設や公民館を整備しても実際には使われていないという事例もあるが、利用率等のデータはあるか。

(資産管理課)

- 各施設の利用状況は施設管理者が把握している。資産管理課で一元的に把握していないため、全庁的な調査を実施し、各施設や部屋毎の利用率の結果を取りまとめ次第、各委員に提供し、議論の参考資料としていただきたい。

(柳澤会長)

- 習志野市で利用状況調査を実施したが、同じ地域の公民館でも施設によって利用状況は異なっていた。利用の少ない施設を廃止・集約化・他の施設と複合化するのに稼働率のデータは必要。また、学校の教室の使用状況と周辺の公共施設の状況を踏まえ学校に複合化していく等、データを見ながら学校も含めた公共施設全体において聖域なき再編を考えていく必要がある。この時に、難しいと思われるが民間施設

も含めて考える必要もあるかもしれない。

(4) 第2期柏市公共施設等総合管理計画の概要【資料2, 3, 4】

事務局より資料2, 3, 4の説明後, 質疑応答を実施。

(柳澤会長)

- 重点取組施設の保育園について, 柏市では公営か民間か。

(保育運営課)

- 保育所の利用者は1万人弱であり, 公立保育園が約3000人, 私立が約7000人である。近年の保育需要の増加に対して公立保育園の整備は行わず, 私立保育園で対応してきた。

(柳澤会長)

- 今後は保育園民営化なのか, 幼保一元化という話もあり保育園と幼稚園とトータルで考える必要もあると思う。学校の複合化については, 既に始めているのか, これから検討を進めるのか確認したい。

(教育政策課)

- 学校における複合化については, こどもルームをできる限り校舎内, または別棟に整備をしているケースが非常に多い。また, 防災倉庫を複合化している。

(柳澤会長)

- 今後の公共施設の削減や効率化を考えると, 大胆な複合化の検討が必要。自治体によってはPFIの活用も有り得る。自分が関わっている静岡での事例では, 図書館, 福祉施設等いろいろな施設をまとめ, 小中一貫校化とあわせて複合化し, 地域ごとに特性を持たせている。また, 習志野市では公民館を学校に入れているが, 日中は学校を使用できないという制約も出てくる。公民館の廃止に対しては, 市民の理解を得るかが重要である。対話のプロセスも考えなければ, 実行の段階でストップしてまうことも大いにある。

(萩嶋委員)

- 学校を複合化によって市民でも部外者が使うことについて, 危険な面も出てくると思う。保護者からの理解を得られるのか不安に思う。

(柳澤会長)

- セキュリティについては, 地域住民とのワークショップを実施すると話題に上がる。これについては, セキュリティゾーンを作ることも考えられるが, むしろ学校に地域の人が入った方が安全ではないかという意見も一部ある。

(菅野委員)

- 学校について, 人数がどのくらい増えたら増築するのか, 築何年で建替えるのか知りたい。

(柳澤会長)

- 改修の実施時期を学校と他の公共施設を同じ基準にするのか, 適正規模等について現在検討を進めているところだと思う。文部科学省の基準では1学年2クラスが標

準でそれを下回ると統廃合の対象となるのかなど、現在検討中と思われるがどうか。
(教育政策課)

- 文部科学省では小・中学校共に各学年2クラスを下回ると小規模となり、各学年3クラス4クラス以上になると大規模と目安が示されている。これは地域差もあると思われ、これが望ましいのかを含め、今後慎重に審議していきたい。単学級の場合は、クラス替えができず人間関係が固定化してしまい、社会性を身に付けにくくなる弊害が指摘されているので、学校を再編するポイントとして考えているところではある。

(教育施設課)

- 昭和40年代に作られた学校が多いので、かなり老朽化してきている、柏市においては、平成30年度に学校施設個別施設計画を策定し、計画的に改修、建替えを進めているところである。基本的には、建築が昭和46年以前の建物は建替えを行う。それ以後の建物については、建築後20年で大規模改造工事、築40年目で長寿命化改良工事、築60年目で大規模改造工事を行い、築80年目で除却としている。施設数が多いため、財政サイドと協議しながら、来年度以降第2期計画に向けた見直しを行う予定である。

(柳澤会長)

- 少子化が進んでいる地域だと、せっかく長寿命化改修をしても、すぐに廃校となってしまえば無駄になってしまうので、早めの方針決定が必要である。また、複合化や再編においては、他の公共施設と横断的に方針を決める必要がある。単学級の話だと、地域によっては小規模特認校として存続する手もあるが、これら全ての地域に当てはめるといつまでも再編が進まないの、地域の特性に応じた方針を決めると良い。

(浅野委員)

- 隣の流山市、我孫子市などとの広域連携の検討は行っているのか。医療面では広域化が進んでいると思うが、他にも情報あれば教えてもらいたい。

(経営戦略課)

- 広域連携としては流山市、我孫子市含む近隣6市で広域行政の協議会で検討している。昨年度は公共施設再編の問題の共有を行った。広域連携についてはどこに施設を置くか、コスト面、運用面等の課題があるため、引き続き協議を行っていく。

(柳澤会長)

- 重点取組施設での広域連携は想定しているか。

(経営戦略課)

- 重点取組施設の学校や保育園などについては、1行政単位でサービスを行っているの、広域ではまだ協議はできていない。文化ホールに関しては、1市で整備し、管理運営をしていくのはかなりのコストがかかるため、広域連携での可能性を協議していたこともあったようである。

(柳澤会長)

- 学校は，市内での学区を超えた対応も難しく，広域連携は困難であると思う。

(浅野委員)

- 文化施設のような大きな施設を集約の対象とすることは，入り口として良いと考える。一方，学校や社会福祉は，その市の集客のコンテンツ的要素もあるため，他市との差別化という意味では連携しにくい面があると思われる。そこを乗り越えて，柔軟に広域連携ができるとエリアとしての魅力活性化につながると思う。現状では，実態が見える化されていないため，議論が進まないと思われる。

(柳澤会長)

- 情報提供を依頼。

(5) その他

次回第2回の開催は，令和6年3月下旬を予定する。